

えー、現在、新作をレコーディング中なので気持ちは次なるフルアルバムにっています。

今回発表されたマキシシングルは、以前Stereo?という100前後
RECORDSから出していたミニアルバムに収録されていた曲の中から
新たにリマスタリングして出したものです。

シングル扱いですが、どの曲も個人的には差はなく
ミニアルバムの感覚であります。

そういうことで収録曲のレコーディングが実際に行われたのは
2年近く前になるので、早く新しくレコーディングしている曲を
発表したい気持ちで一杯です。現在はMETRONOMのスタジオで
新曲を5曲ほどレコーディング中です。

あと、リリースにあわせて来年初頭からライブ活動もやろうか
と思っている今日この頃です。今後ともよろしくお願いします。

●吉沢梅乃さん

卒業試験のことで頭が一杯です。
早くこの退屈な授業から解放されて、ライブをやりたいなあ！

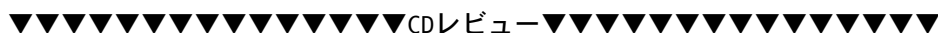
※梅乃さんは、学校の卒業試験のため1月下旬ごろから本格的な
活動がはじまるそうです。またそのときに大きく特集いたします。



プロデューサー “ピカソ” からのセールスポイント

▼▼ MONO メロディーメーカーとしての才能を世界へ発信！ ▼▼

▼▼▼ 吉沢梅乃 解禁間近、乞うご期待。 ▼▼▼



○MONO 「Ad-balloon」

MONOさんのCD「Ad-balloon」は4曲入りのCD-Rです。
歌詞カードをじっくりと読みながら聞いてみましたが実にいい歌詞、
なんですよ。どの曲も。なかなかレイアウトも凝ってまして。

「アドバルーン」は向かい合う言葉の繰り返しで微妙な男の恋心を
うまく表現しているのではと思います。

「How Does Your Soul Look Like?」はアップテンポな曲に少し哲学的な
歌詞が光ります。

「道しるべのようなもの」は前奏が非常にきれいです
…ですが他の2曲に比べると歌詞を見た感じや聞いた後の印象が薄いです。
残りの曲が非常に良くできているということです。

4曲目に「アドバルーン(version2.0.1)」というボーナス曲ですね。
LinuxのソフトみたいなVer.ですが、音源が減ってます。

MONOさんの作る曲はいいですねえ。作曲者としての活躍も期待してます。

以上、
メトロノームからようやく出たピカソ以外の男性のCDのレビューでした。
(鴉)

○吉沢梅乃「JESSICA」

「吉沢梅乃」の歌声。
 ちょっと背伸びしているのか、それとも「どう唄えば大人っぽく聴こえるか」を分かった上で唄っているのか。あるいは実は、そんな計算は抜きでとにかく全力、思うがままなのか。

こと、今は「若くて唄がうまい」＝「R&B」と相場が決まってしまう感があるが、彼女の圧倒的な歌唱力は、単なる流行り廃りで片付けられる音楽とは一線を画している。しかしてマニアックでもなく、むしろ、今のR&Bブームが去った後、次世代に受け入れられるであろう可能性を感じる。

「OVER SOUL」では、18歳という年齢には不釣り合いとさえ言える、パンチの効いた正統派のロックボーカルを聴かせてくれる。

一変「Timeless Melody」では、原曲であるMONOの「RainBird」、**“本家”**ピカソの「Timeless Melody」のいずれとも異なり、彼女等身大の親しみやすさを軽やかに表現している。

そして、タイトル曲「ジェシカ」。Aメロで低音が同じ様な高さで続くという、近年の辻畑氏の作品に比較的良好に見られる傾向の楽曲であるが、全体的に譜割りも音程も難しく、一癖も二癖もある作品。そんな曲を敢えて、CDSのタイトル曲に持ってきたところに、もしかすると制作サイドの意図があるのではないだろうか？

どこぞのホームページで「ピカソが送り出す最終兵器!」と紹介されていたのも頷ける。

来春、高校を卒業する彼女。これまで、私のホームページでも「梅乃ちゃん」と書いてきたが、そろそろ「さん」づけで書いた方がいいかもしれない...と、CDSを聴いて思った。(ぎねね)



```
*-----*
topics
*-----*
```

■福岡で 松田真朝のラジオ番組スタート!

福岡市中央区のコミュニティFM局「天神FM」(愛称“FREE WAVE”)で11月10日から真朝さんのレギュラー番組がスタートしました。

番組名 「Musica Floor」(むしか・ふろあ)
* Musica = スペイン語で「音楽」の意味。

放送時間 毎週土曜 17:00~18:00

天神「ソラリアプラザ」内 サテライトスタジオから生放送。
真朝さんのトークの模様を 外から見学できます(^ ^)

リクエスト／メッセージの宛先

ハガキ 〒810-0001福岡市中央区天神2-2-43
ソラリアプラザビル1F
WAVE 天神エフエム「Musica Floor」宛
FAX : 092-734-5565

ノンジャンルでいろいろな音楽がかかります。
リクエスト／メッセージを出して、番組を盛り上げましょう！

☆☆ 「ピカソ通信九州支部」内で随時、簡単なレポートをしています。
専用URLはこちら → <http://fry.to/musica/>

(ぎねね)

■松田真朝ライブ出演レポートfrom福岡

・11月23日(金；祝)小倉井筒屋本店 クロスロード「井筒屋祭イベントライブ」
(14:00～14:45 / 16:00～17:00)

曲目： Masquarade / 八月の恋人 / 肩二サクラ

北九州で活動している男性デュオ「colors」とのジョイント。
最初真朝さんを入れて3人のステージ、その後引き続いてcolors 2人の
ステージという構成でした。

「Masquarade」では、以前から真朝さんのライブでサポートをしてきた津
久場さんのギターとともに、生フルートの音色が響き渡りました。

「八月の恋人」「肩二サクラ」では、津久場さんの相方こと山田さんも参
加して、2台のアコギをバックに真朝さんが唄いました。
生楽器だけのシンプルなライブでしたが、お客さんの集まりは上々。物珍
しさもあってか、真朝さんのフルートと、津久場さんのティンホイッスル
に引き寄せられた人が多かった様です。

・11月25日(日)福岡市早良区百道 ホークスタウン「クリスマスライブ」
(14:30～15:00 / 16:30～17:00)

曲目： 八月の恋人 / 追憶 / Masquarade / 肩二サクラ

ショッピングスペース「ホークスタウン」の中庭に、ステージとパイプ椅
子。司会も無し、呼び込みは

「ただいまから、松田真朝のライブを行います....」という場内放送だけ。
真朝さんひとりで全部仕切らないといけないライブでしたが、立派に2回
のステージをこなしました。2階の通路から応援するお客さんも居まし
たし、ステージ上の真朝さんに握手をするお客さんも居て、一昨日の小倉同
様、地元民の温かさを感じました。

多忙の合間を縫って、colorsの山田さんがCDの売り子役で、急遽かけつけ
てくださいました。きっと、真朝さんも心強かったことと思います。
ちなみにこの日の「Masquarade」は、Baghdad Guitarさんのギター伴奏を
録音したものに合わせて、フルートを吹いていました。

(ぎねね)

■真朝さん&リーダー福岡でラジオゲスト出演！！

11月24日(土)FM福岡「永田千石のTALK'n Music」(18:00～18:54)にて
真朝さんと一緒に、“唄う社長”辻畑さんが急遽出演。
ピカソの復活劇の話から始まって、
真朝さんはじめとする新人達の紹介など、
まるまる1時間“メトロノームアワー”になりました。
パーソナリティーの千石さんと辻畑さん、女性DJの方と真朝さんがそれぞれ同世代で、ジェネレーション同士のせめぎあい(笑)も面白かったです。

曲目： OVER SOUL / 八月の恋人 / 追憶 / シ・ネ・マ
/ ビギン・ザ・ナイト / アドバルーン / ジェシカ
/ Sayonara No.5 / 肩二サクラ
(ぎねね)

■ピカ通1年経って…

ということでお気づきかと思いますが、ピカ通は今回で12号。つまり1周年というわけであります。これからは皆様のためピカソのため頑張りますんで、ヨロシクです。

そんなわけで最近のメトロノームレコードの様子を、辻畑“リーダー”社長に聞いてみました

「今は・・・決算が大変です(10月が締めなんだとか)
大変だったっていうか、早いようだけどガラムマサラ出してからまだ1年半ぐらいいしか経ってないんだよね。なんかすごい前みたいな気がするけど。
あわただしかったけど、とりあえずはみんなデビューしたしね。そこからいろいろやっていこうと。でも下地つくるのって1年ぐらいかかるってことだね。
まあ大変なイベントもあったけど。新人の子達はいままで人前で歌ったことなかったから、最初はいろんなことやろうってやってきた。そういう所なら失敗もOKだし。
でもさ、めちゃくちゃいそがしかったよ。ああいう感じでイベント組むと(笑)」

live

■FB9ライブ情報！！

風の噂によると、大分から福岡に引っ越してますますライブ活動にはりきっているとか？

ちなみに新年からのツアータイトルは

「あわてず急いで、むりせず尽くして」だそうです。

ライブの問い合わせは f-b-9@po.d-b.ne.jp Flashさんまで！

コチラでも最新情報が出ます。↓

FB9ファンサイト <http://homepage2.nifty.com/fb9/>

12月 7日 黒崎マーカス

12月19日 バトルステージ(1人FB9です)

12月23日 バードマンハウス
12月24日 西新 J A J A クリスマスライブ

1月 9日 天神ビブレホール(F B 9 イベント)
1月13日 北九州バードマン(ハウスワンマン)

1月14日 岡山カーズストリート
(アコースティック形式。プチワンマンです)

1月17日 大阪ハードレイン
1月10日 熊本ジャンゴ
1月11日 鹿児島 S R ホール
1月12日 宮崎スマイルイベント

1月16日 十三ファンダンゴ
1月18日 渋谷デセオ アルマストーン v o l . 2

(サトヨコ)

release

■ピカソ「SCRAPS」全国発売！！

真朝さんの番組にゲスト出演した辻畑社長によりますと
「12月1日にピカソデモテープ集『SCRAPS』が全国CDショップで発売」
になったそうです。
まだお持ちでないかた、ピカソサウンドの原石をせひ聴いてみて下さい。

■ただいまCDショップで発売中！！

現在、
発売元：メトロノームレコーズ
販売元：ダイキサウンド
から全国発売されているCDは、

- ・ピカソ 「SCRAPS」「メゾン クラシカ コンプリート」
「Presents For Lovers」「Vertigo」
- ・松田真朝 「八月の恋人」
- ・みしま・カオル 「SAYONARA No.5」
- ・吉沢梅乃 「JESSICA」

になっております。お店にないときは、上記の発売元・販売元をはっきり
と伝えて注文してください。

■■■■■■■■■■■■■■■■■■◆LIVE & EVENTREPORT◆■■■■■■■■■■■■■■■■■■

11月3日 吉祥寺新星堂ディスクインピカソ&みしま・カオルインスタライブ

■あいにくの雨のなか！？・・・みしまライブ

この日の吉祥寺、新星堂ディスクインの窓の外は雨でした。
5時過ぎにステージの上にお笑いコンビが登場。そのトークでスタートです。

2ステージの前半にみしまさんが、後半にピカソが登場とのことです。
曲順はみしまさんが「SAYONARA No.5」「雨女」「Sand Beige」「マイ・スウィート・コンプレックス」でした。1曲目ほんとは雨女だったらしいですが「SAYONARA No.5」が流れても自然に歌ってました。どーも途中で気づかなかったようです。らしいですね、なんとも。
でもアクシデントに動じない所は大物の風格??ステージの上で「勝手にもってってね」っていわれたポストカードはいろんな人が勝手にもって行ってました。私は持ってってません、はい。

「師匠のピカソさん」の準備中、場つなぎで話してたのもみしまさんでした。

■おお3人DE生ライブ!!

さて師匠のピカソの番。
「多分今年最後のステージ」の1曲目は森さんは以前 吉祥寺に住んでいて、その部屋で出来たという「シ・ネ・マ」。2曲目は「明日の風」。森さんはアコーディオン、辻畑さんはギター、東さんはベースを構えて実は生演奏だったのです!!3曲目の「Pradise Lost」にいたっては生演奏のみの実に贅沢なものでした。ラストは「ファンタジー」。

■探してみよう!! 新星堂に足跡残してきました

終了後、壁にサイン書きました。CONTAさんが持っていたみしまさんの写真を壁に貼りました。
是非ともどこかなあ?とお近くの方は探しに行ってみてください。(鴉)

■□■□■□◆「ピカソ」との時間 最上 三樹生 第5回◆□■□■□■□

1990年の話になります。(前回に書いた、「月夜にダンス」も1990年の録音だったかも知れません(^^;)

安全地帯のギタリスト「矢萩 渉」は、1989年からF1ドライバー中嶋悟が出演する、「エプソン」(当時はEpsonもPC-98互換機を作っていましたね(^^))のCMの音楽を担当していました。そのCMシリーズは、プロデューサーが東京バナナボーイズの「村上 明彦」さん。同じ東京バナナボーイズの近藤由起夫氏が安全地帯のディレクターだったこともあり、音楽を矢萩氏にゆだねたようです。この流れから、その後1992年に、ピカソもエプソンのCMに曲を提供することになります。

1990年も、矢萩渉は、「冒険者」という曲をエプソンのCM用として製作します。平行して、同名のアルバムを製作することになり、ついに私と森さん、東さんは同一の空間で仕事をするようになりました。

実は、森さん、近藤さん、矢萩さんの結びつきは、意外なことに、皆それぞれが結構な腕前のテニスプレーヤーであるということなのです。この頃の伊豆スタジオでのレコーディングは、朝テニスコートに行くことから始まることが通例でした。

また、余談に脱線します(^^;「冒険者」のシングルを録音したのは「Koni-Yang(コニヤン)」こと「小西 康司」氏です。ハンマーメーカーズをお聞きになった方は、しょっちゅう出てくる「コニヤン!」

「ずいぶん長い間(CMで)かかってたよ」(リーダー談)

CMの場合ピカソのクレジットが出ないことが多いのだとか。ちなみにそのときのグループ名を『Flying Tambourines』にしようとしたそうですが、結局使わなかったそうです。

『明治ブルガリアヨーグルト』は森さんがピカソとは関係なく、かの香織さんに書いた曲だそうです。

「『トヨタ〜』『明治ブルガリア〜』も同じCMディレクターで、そのころちょくちょく仕事していたんだよね」(森さん談)

最後に「なんでみんなそんなことまで知ってるの?」とリーダーが驚いていらっしまったことを付け加えさせていただきます^^;

□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□

- ・皆さんからのメッセージ&質問は 随時、大募集中です。
「CDはどこで買えますか?」「〇〇さんの誕生日はいつですか?」
といった素朴な質問から、ピカソもびっくりのマニアックな質問まで
知りたいことがありましたら、どしどしお寄せください。
編集部で答えが出ない時は、メトロノームレコーズさんへ直撃取材します。
ご本人さんからコメントがいただけることも!

- ・「私とピカソ」
“ピカソとの出会い” “ピカソのここが好き”
“ピカソにまつわる自分の思い出” etc....
あなたにとっての「ピカソ」を、100字程度にまとめてお送りください。
ファン歴の長さ、持ってるCDの数などは問いません。
極端な話「昨日、初めてピカソを聴きました」という方でもOK!

- ・ぎねねさんのサイトに「ピカソ通信」投稿用フォームがあります。
投稿、ご意見、どしどしお寄せください。お待ちしております。

☆ 投稿はこちらへ ☆

メール : picasso@post.tok2.com

フォーム : http://www.saturn.sannet.ne.jp/gyne_ne/picasso/form.html

編集後記

あわわわ、告知したのにサイトが全然作れません。新年までにはちゃんとしたいなあ。みなさん、長い目で見守ってください。(鴉)

「Musica Floor」が始まるわ、唄う社長さんが突然来福するわ、3連休は真朝さん三昧だわで、私もまた、忙しさが嬉しい11月でした。

いつも思うのですが、福岡って春と秋が短いなあ。ちょうど過ごしやすい気温の時期が妙に短くて、ある日突然暑く/寒くなってしまうのです。この秋も案に違わず、ここ1週間ぐらいで、マフラーをしてる人が急に増えた様な気が。

読者の皆さんも、風邪には気をつけてください。今年のインフルエンザは強力らしいです....って、毎年そういうよねー(笑)。

私は予防接種を受けました。プロピカの皆さんはどうなのでしょう?

(ぎねね)

最上さんのクエストホールの盛り上がりについての質問につきまして、あの場にいた、オーディエンスとしてそのときのキモチをお答えします

ぶっちゃけていえば、ホールでのコンサートってものはあれが初めてでした。つまりどこでどんな感じで盛り上がっていいのかわからなかったわけです。ただ「あ、ピカソがいるよー」って感じでぼーぜんと見ていたという。^^;

他の方はどーだったのかわかりませんが、ほとんどの方が生ピカソを見るの初めてで、年齢層も高かったように思うので(私より一回り上なんじゃないですか?)まずはきちんとピカソを聴くって姿勢の方ばかりだったように見受けられました。

ピカ通の読者の方でクエストホールやその他キティ時代のピカソのライブに行ったことあるよって方、ご意見お待ちしてます。

しかし、以前から気になっていたんですが、今回の最上さんに連載を読んでますますコニヤンさんにお会いしたくなりました。そんなお近くのご出身なら。
(サトヨコ)

*奥付*****

企画・制作：プロジェクトペリカン picasso@post.tok2.com
制作協力：メトロノームレコーズ様

このメールマガジンは、インターネットの本屋さん『まぐまぐ』を利用して発行しています。(マガジンID: 0000053849)
まぐまぐ <http://www.mag2.com/>

登録/解除は↓こちらへ(バックナンバーもUPしましたよろしく)
<http://www17.tok2.com/home/PARADE/mailmagz/index.htm>

since 2000 :::: Picasso Newsmail All Rights Reserved.